

日本パーソナリティ心理学会第 86 回常任理事会議事録

日時：2008 年 4 月 26 日（土）15：00～19：00

場所：東洋大学 2 号館 3 階第 1 会議室

出席者：杉山，菅原，渡邊，首藤，北村，中村，藤田，佐藤，浮谷，川野，荒川

手島監事

坂元大会委員長

欠席者：小塩，有光，松田

事務局：加藤

報告事項および審議事項

1 各種委員会報告

(1) 機関誌編集委員会

①編集委員会の開催状況

5 月中に開催して「パーソナリティ研究」第 17 巻 1 号の編集等を審議する予定。

②「パーソナリティ研究」第 16 巻 3 号の印刷状況

3 月 18 日に国際文献印刷に入稿，現在製版中である。

15 論文 180 頁を予定している。次号から，頁数圧縮に関して検討する。

③「パーソナリティ研究」第 17 巻 1 号の編集状況について

1) 採択状況

4 月 22 日現在，採択論文は 8 本（特集原著 1，原著 3，資料 1，ショートレポート 3），採択審査提案中が 2 本，修正採択修正中が 3 本

2) 特集論文について

審査状況：投稿 7 本のうち既掲載（印刷中）3 本，採択 1 本，不採択 1 本，審査中 1 本，取下げ 1 本である。

④投稿者用チェックリストの改正について

電子投稿への一本化，編集規程の改正に伴って「投稿者用チェックリスト」を改訂した。メール会議にて承認済み。

⑤投稿状況・審査状況について

1) 投稿状況

ここ1年間の投稿状況は以下の通りである。

年	月	原著	資料	ショートレポート	展望他	合計	うち電子投稿	備考
2007	4	6	3	0	1	10	10	
	5	6	0	3	0	9	9	
	6	0	1	4	0	5	5	
	7	0	2	2	0	4	4	
	8	5	0	2	0	7	7	
	9	5	0	1	0	6	5	
	10	2	1	3	0	6	5	
	11	5	1	1	0	7	7	
	12	0	1	1	0	2	2	
2008	1	4	0	2	0	7	6	
	2	6	0	2	0	8	7	
	3	2	1	0	0	3	3	
	4	3	1	2	0	6	6	4/22まで
合計		44	11	23	1	80	76	

2) 審査状況

ここ1年間の審査状況は以下の通りである。

年月	採択	要修正再審査	不採択	投稿取下	備考
2006/4	4	7	0	0	
5	3	9	0	2	
6	0	6	0	3	
7	1	16	2	1	
8	8	9	2	1	
9	2	9	1	0	
10	4	10	1	1	
11	3	10	1	1	
12	1	8	2	0	
2007/1	5	11	1	1	
2	6	8	0	1	
3	0	4	3	2	
4	2	10	0	2	4/22まで
合計	39	117	13	15	

4/22現在	審査中	38
	うち採択投票	2
	うち修正採択	3
	審査打診中	3

⑥その他

1) 編集規程，転載申し合わせの修正について

専門家の指導を仰ぎ，最小限の修正を行うことにした。具体的には，編集規程の12の「転載，電子化」を「複製または利用」に改定する。

2) ショートレポートで掲載された論文の再投稿について

ショートレポートで掲載された論文に新しいデータや考察を加えて原著等で投稿する場合には，論文の注にそのむねを明記するようにする提案があり，承認された。

3) 再投稿論文の審査について

一度不採択，あるいは取下げとなった論文が修正されて再投稿された場合には，前回審査時の担当委員または審査者から1名が審査に加わる（再投稿しても，同一の審査者であれば，採択されない可能性が高いため）。ただし，新しい論文の担当委員は別の常任編集委員とする。編集委員会から以上の提案がなされた。

このような取り決めをする正当性はどこにあるかを考える必要がある（杉山）。明文化するのではなく，編集委員長の裁量に任せる。

(2) 経常的研究交流委員会

①第2回サイエンスカフェ報告

日時：2008年3月22日（土）14時～15時30分

場所：アクエリエル京都／cafe bebe（京都市上京区）

テーマ：「はじめての赤ちゃんとのであい・ふれあい・育ちあい」

講師 岡本依子先生（湘北短期大学保育学科）

参加者 8名

②委員構成

継続：伊藤匡（東京大学）、加藤弘通（常葉学園短期大学）、小林知博（神戸女学院大学）

青林 唯（千葉大学）、文野 洋（東京都立大学）、森本幸子（仙台白百合女子大学）

北村英哉（委員長、東洋大学）

08年度からの新委員：中川明仁（同志社大学）、森 津太子（放送大学）

若干名増やす予定。承認された。

(3) 広報委員会

検討中の大会企画案などが報告された。

(4) 国際交流委員会（首藤担当常任理事）

①ARP ニュースレターの件

②大会時のセミナー

タイトル：A New Big Five: Fundamental Principles for an Integrative Science of

Personality

発表者：Dan P. McAdams（ノースウェスタン大学）

③訳本の出版について

Yuichi Shoda, Daniel Cervone, Geraldine Downey (2007). *Persons in Context: Building a Science of the Individual*. Guilford Pr. の訳本の企画あり，9名の先生から翻訳作業への問い合わせをいただいた。

(5) 選挙規程委員会（浮谷担当常任理事）

前回の常任理事会で提出された選挙規程の修正案が提示され，承認された。また，承認された選挙規程（案）を会員に公開し，会員から意見を収集したのち，修正する必要があるかどうか常任理事会で検討することになった。

(6) 大会活性化委員会（川野担当常任理事）

①優秀大会発表賞選考要領

優秀大会発表賞選考要領について，提案がなされ，検討を重ねることになった。

②委員構成

堀毛一也（岩手県立大学），大久保智生（香川大学）

今大会限定の委員として，大会主催校から酒井厚，樫淵めぐみ が承認された。

2 2008年度予算案について

別紙のとおり提案された。

3 日本心理学諸学会連合

特になし。

4 臨床発達心理士関係

(1) 認定運営機構

理事長から運営機構の任期についての説明がなされ，理事長，菅原，川野を再任することになった。

(2) 資格認定委員会

(3) 機構との関係の今後について

菅原健介，有光興記，中村 真，松田英子による会合を行い，いくつかの提案がなされた。

5 第17回大会について

第 1 号通信（別紙）についての報告がなされた。さらに，大会企画，懇親会などの説明がなされた。

6 事務局報告（加藤事務局長）

(1) 新入会員

入会希望者 16 名が承認された。

(2) 会費滞納による退会者

29 名の会員が退会となった。

(3) 宛先不明者

9 名の報告がなされた。

(4) 会勢報告（3 月末日）

名誉会員 5 名 賛助会員 1 件 一般会員 524 名 学生会員 4 名 院生会員 250 名
計 784 名

(5) 日本学術振興会賞推薦について

見送ることにした。

(6) 第 85 回常任理事会議事録

承認された。

7 その他

① 名誉会員推挙（理事長）

理事長より，藤永保氏の推挙があり，承認された。

② その他

なし。